

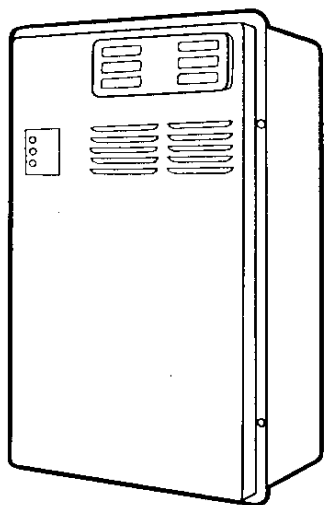
ガス給湯暖房機

エックスMARK II

形 式 名
GS-R207D-R5
GS-RT207D-R5
GS-RTF207D-R5
GS-RTB207D-R5
GS-FN207D-R5

取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で上手にお使
いください。



品 番 (設置方式により異なります。)

44-730型 (屋外設置・PS標準設置型)

44-731型 (扉内設置型)

44-732型 (扉内設置・前方排気延長型)

44-733型 (扉内設置・後方排気延長型)

44-734型 (屋内設置型)

も く じ

	ページ
特長	1
各部のなまえとはたらき	2
必ずお守りください	3～5
給湯の使いかた	6～9
暖房の使いかた	10～11
暖房水の補給のしかた	12
凍結による故障をふせくために	13～14
点検・手入れ	15
故障・異常の見分けかたと処置方法	16
アフターサービス	17
仕様一覧表	18

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房機をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

特長

安定出湯

●比例制御により、水圧変動に対しても能力範囲内では、安定した湯温が得られます。

クリーン暖房

●暖房は、温水を使用するため、お部屋の空気を汚さないクリーン暖房です。

簡単操作

●給湯は給湯栓を開くだけで、自動的に運転をします。

●暖房はお部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。

各部のなまえとはたらき

○内の数字は説明しているページを示します。

暖房運転ランプ(緑色)⑩

放熱器の運転スイッチを入れると点灯します。

暖房燃烧ランプ(赤色)⑪

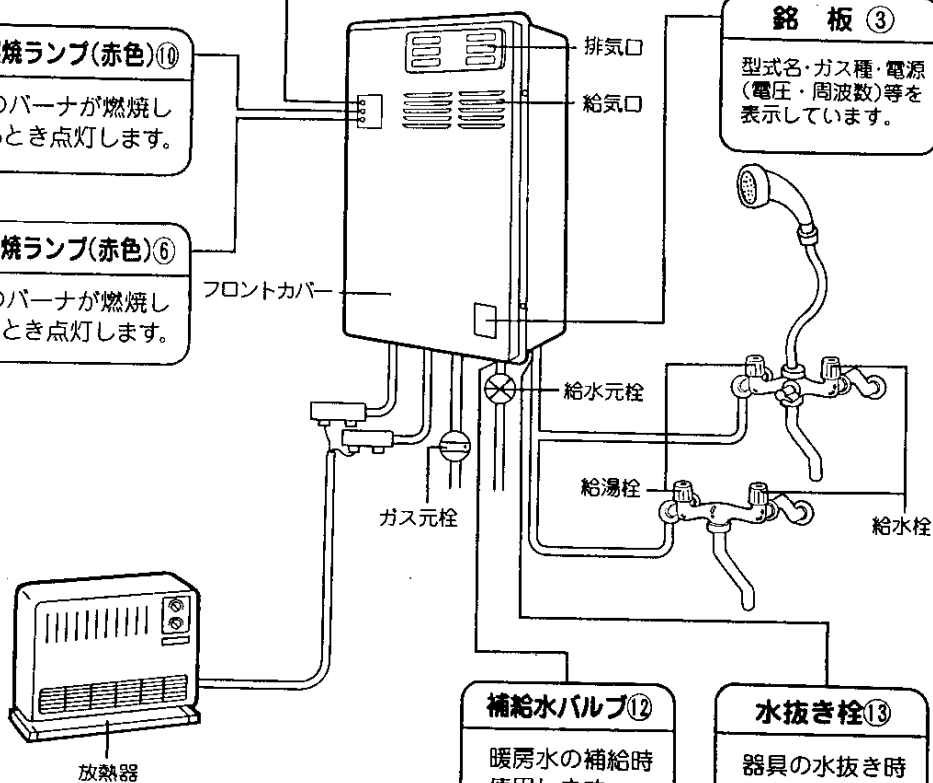
暖房のバーナが燃烧しているとき点灯します。

給湯燃烧ランプ(赤色)⑥

給湯のバーナが燃烧しているとき点灯します。

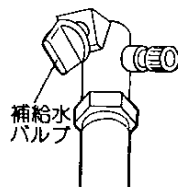
銘板③

型式名・ガス種・電源(電圧・周波数)等を表示しています。



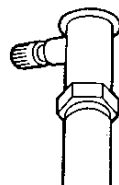
補給水バルブ⑫

暖房水の補給時
使用します。



水抜き栓⑬

器具の水抜き時
使用します。



ランプの点滅

暖房運転ランプ(緑色)の点滅→⑫ページに従って暖房水の補給をしてください。

暖房燃烧ランプ(赤色)の点滅→放熱器の運転スイッチをいったん「切」にして再操作してください。

給湯燃烧ランプ(赤色)の点滅→給湯栓をいったん閉めて再操作してください。

上記の操作をしても、点滅がとまらないときは、使用を中止し、サービスを依頼してください。

各部のなまえとはたらき

必ずお守りください

必ずお守りください

据えつけるときに

●ガスの種類を確かめて

給湯暖房機(以下熱源機という)フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。

L P ガス	
ガス 種類	4A・4B・4C
	5A・5AN・5B・5C
	6A・6B・6C・7C
	12A・13A

【使用ガスの確認】

メーカー形式名

設置

ガスの種類およびグループ

ガス消費量

使用電源

消費電力

製造番号

製造業者名

【使用電源の確認】

【外壁用又は屋外用】

●使用電源を確かめて

AC100V用です。

銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

●用途について

給湯と暖房がおのおの独立して、お使いいただけます。
これ以外の用途には、使用しないでください。

●補助具は附属品・指定品で

標準附属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください。

●据えつけには設置工事・附帯工事が必要

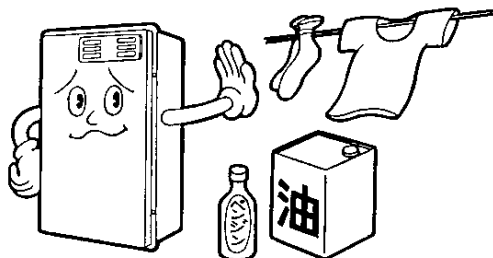
お買い上げの販売店が、大阪ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。

必ずお守りください

必ずお守りください

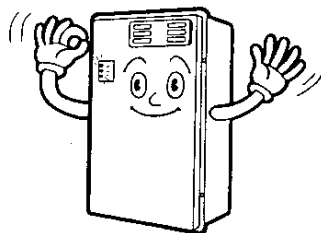
お使いいただくときに

- 燃えやすいものをそばに置かないで



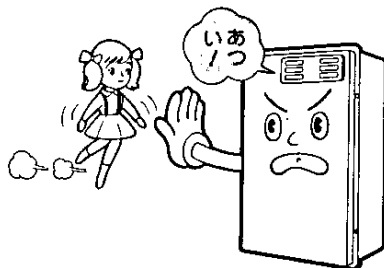
- ときどき熱源機のランプを確かめて

使用中の点火、使用後の消火を、燃焼ランプ(赤色)の点灯・消灯で確かめてください。



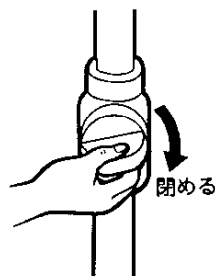
- やけどに気をつけて

使用中や使用直後は、排気口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。



- 使用後はガス元栓を閉めて

お使いにならないときや、お出かけ・おやすみになるときは、ガス元栓を必ず閉めてください。



必ずお守りください

必ずお守りください

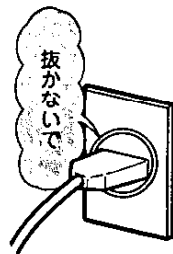
お使いいただくときに

● たまっていた水は飲まないで

熱源機内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

● 冬期は電源プラグを抜かないで

気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行い、熱源機内の凍結を防止します。



アクシデント

● ガス漏れしたら

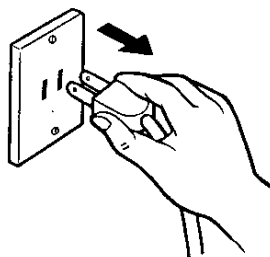
ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、窓や戸を全部開けて大阪ガスに連絡してください。



万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチ・ライターの使用は絶対にしないでください。爆発事故を起こすことがあります。

● 使用中異常が起きたら

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。

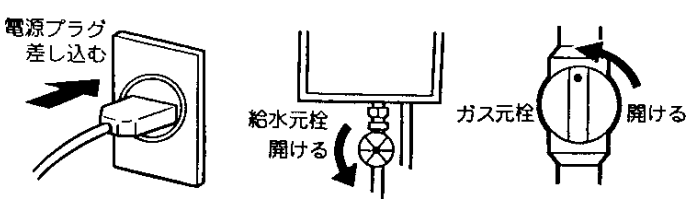
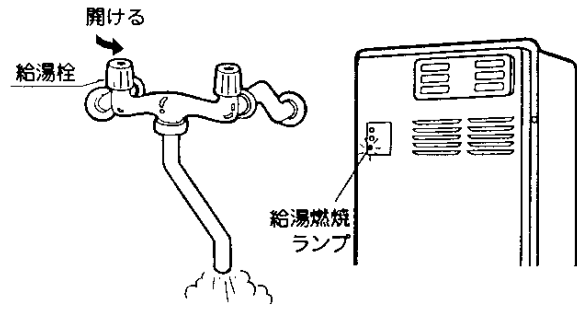
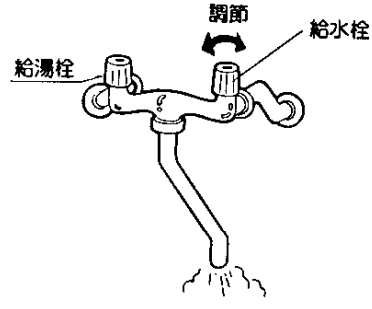
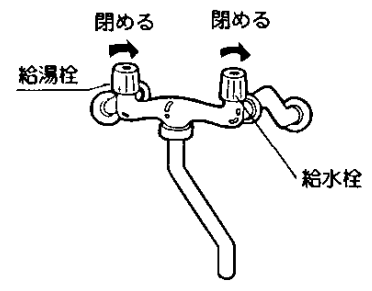


電源プラグを抜く



ガス元栓を閉める

給湯の使いかた

<p>1 使う前に</p>	<p>① 電源プラグを差し込む ② 給水元栓を開ける ③ ガス元栓を開ける</p>  <p>電源プラグ 差し込む</p> <p>給水元栓 開ける</p> <p>ガス元栓 開ける</p>
<p>2 運 転</p>	<p>給湯栓を開ける</p> <p>点火し、給湯燃烧ランプ(赤色)が点灯します。</p>  <p>開ける</p> <p>給湯栓</p> <p>給湯燃烧 ランプ</p>
<p>3 温 度 調 節</p>	<p>給湯栓・給水栓で温度調節をする</p> <p>器具は60℃の湯がでるよう調節してあります。 お好みのお湯がほしいときは、給水栓で調節してください。</p>  <p>調節</p> <p>給湯栓</p> <p>給水栓</p>
<p>4 停 止</p>	<p>給湯栓・給水栓を閉める</p> <p>消火し、給湯燃烧ランプ(赤色)が消灯します。</p>  <p>閉める</p> <p>給湯栓</p> <p>給水栓</p>

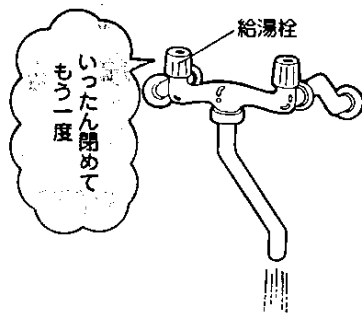
給湯の使いかた

給湯の
使いかた

お使いのときの注意

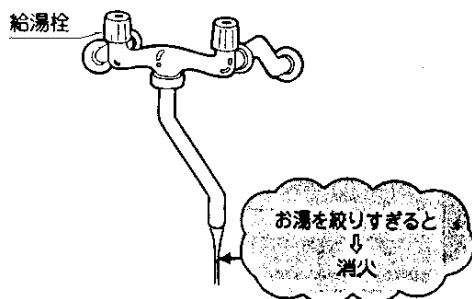
●お湯が出ないときは再操作を

再操作しても、お湯が出ないときは、サービスを依頼してください。



●給湯栓は絞りすぎないで

給湯栓を絞りすぎますと、消火します。



●お湯が白くなるのは？

お湯が白くなることがあります。これは、水の中の空気が分離して、気ほうとなったものですから心配りません。

●シャワーを使用する前には湯温を確かめて

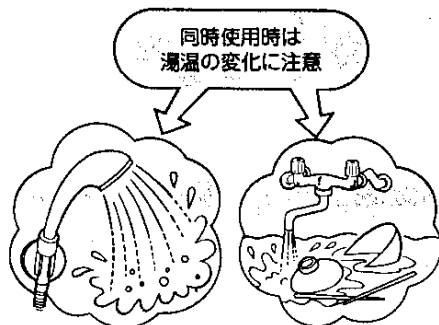


給湯の使いかた

お使いのときの注意

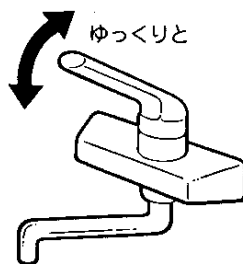
●2箇所使用するときには 湯温の変化に気をつけて

2箇所で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
シャワー使用中は、特に注意してください。



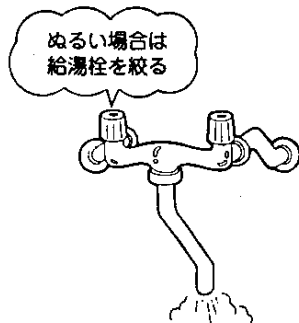
●給湯栓はゆっくり操作で

給湯栓(特にシングルレバー式)は急に閉めると、音がすることがあります。
(これは水撃作用(ウォーターハンマ)による)もので故障ではありません。



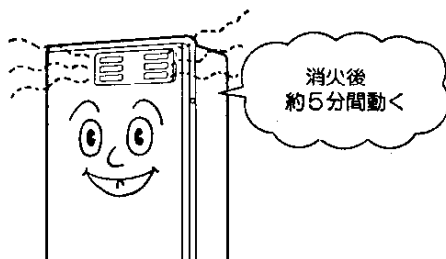
●あつい湯が出ないときは湯 量を絞って

冬期水温が低くなりますと、湯量が多い場合には、あつい湯が出ないことがあります。
このような場合には、湯量を絞ってお使いください。



●使用後もしばらく 熱源機は動きます

メインバーナ消火後、約5分間は排気用送風機が回ります。
これは再使用時の点火をより早くするためです。



給湯の使いかた

停電・断水・ガスの供給が停止したとき

停電時 …… 運転は停止しますが、水はそのまま出ますので、給湯栓を閉めてください。再通電すると給湯栓を開けるだけで使用できます。

断水時 …… 運転は停止しますが、再通水すると自動的に点火しますので、給湯栓は閉めてください。

ガスの供給が停止した時 …… 運転は停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を閉めてください。

暖房の使いかた

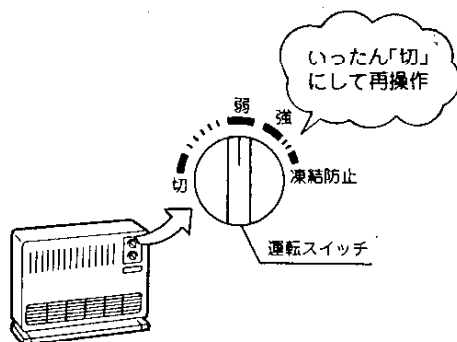
<p>1 使う前に</p>	<p>① 電源プラグを差し込む</p> <p>② ガス元栓を開ける</p>	<p>電源プラグ 差し込む</p> <p>ガス元栓 開ける</p>
<p>2 運 転</p>	<p>放熱器の運転スイッチを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 暖房を開始します。 ● 運転を始めると、熱源機の運転ランプ（緑色）が点灯します。 ● 燃焼中は熱源機の燃焼ランプ（赤色）および放熱器の燃焼ランプが点灯します。 ● 燃焼ランプは、室温により点灯↔消灯を繰り返します。 	<p>暖房運転ランプ</p> <p>燃焼ランプ</p> <p>放熱器</p> <p>暖房燃焼ランプ</p> <p>凍結防止</p> <p>運転スイッチ</p>
<p>3 温 度 調 節</p>	<p>放熱器の温度調節つまみで調節</p>	<p>温度調節つまみ</p> <p>低</p> <p>高</p>
<p>4 停 止</p>	<p>放熱器の運転スイッチを「切」にする</p> <p>運転を停止し、熱源機の運転ランプ、燃焼ランプおよび放熱器の燃焼ランプが消灯します。</p>	<p>凍結防止</p> <p>運転スイッチ</p>

暖房の使いかた

お使いのときの注意

● 点火しないときは再操作を

- 再操作しても点火しないときは、放熱器の運転スイッチを入れたままで、熱源機の運転ランプを確かめてください。
- 運転ランプ(緑色)が点滅していれば、暖房水の補給が必要です。(⑫ページを参照してください。)

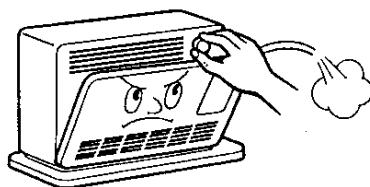


● 放熱器の説明書も合せてよく読んで

放熱器には、いろいろの種類があります。
それぞれの説明書に従って操作してください。

● 放熱器の空気抜き栓は開けないで

空気抜き栓を開けると、暖房配管に空気が入り、運転できなくなります。



停電・断水・ガスの供給が停止した時

停電時 …… 運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります)しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

断水時 …… そのまま使用できます。

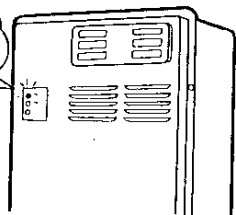
ガスの供給が停止した時 …… 運転は停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを入れてください。

暖房水の補給のしかた

● 暖房水は補給が必要

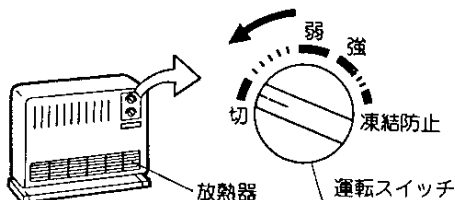
- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 暖房水が一定量以下になると、安全装置が働き、暖房運転が停止します。
- 熱源機の暖房運転ランプ(緑色)が点滅しているときは、暖房水の不足です。
下記の手順で暖房水を補給してください。

緑ランプの点滅は暖房水の不足



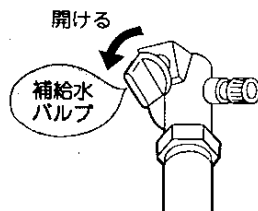
暖房水の補給のしかた

① 放熱器の運転スイッチを「切」にする



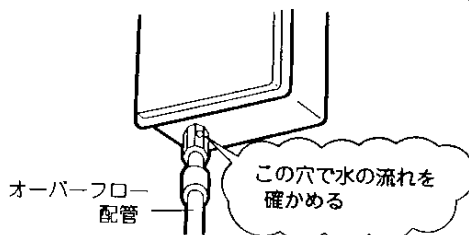
② 補給水バルブを左へまわす

熱源機右下部の補給水バルブを、左へ1~2回まわしてください。
補給が始まります。

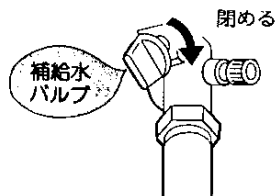


③ 満水を確認する

熱源機左下部のオーバーフロー配管に、水が流れてきたら、熱源機内のタンクは満水です。



④ 補給水バルブを右へまわして閉める

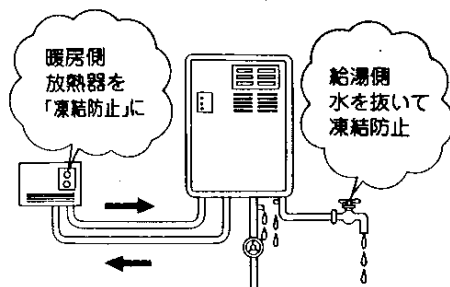


凍結による故障をふせぐために

凍結による故障をふせぐために

●寒波がきたら凍結に注意 (電源プラグは抜かないで)

冬期は急な寒波のために、熱源機および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。熱源機の凍結防止運転のため、電源プラグは抜かないでください。



●凍結防止操作は 給湯側と暖房側の両方必要

この熱源機は、給湯用と暖房用の2つの熱交換器を内蔵しています。

凍結防止操作は給湯側、暖房側の両方行なってください。

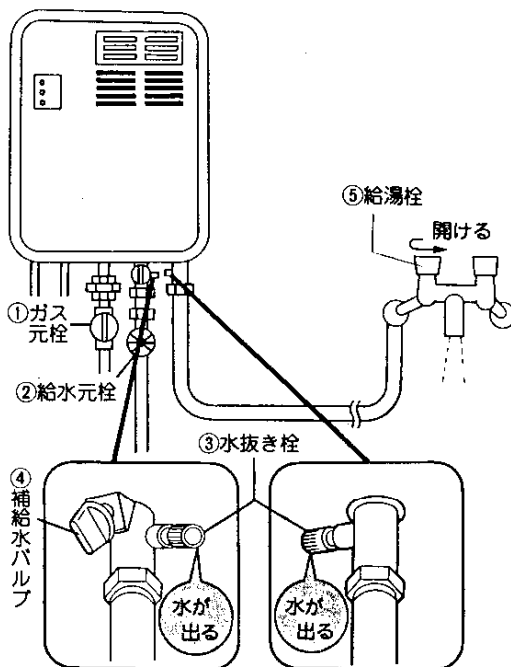
凍結防止のしかた(給湯側)

- 通常は凍結防止ヒータが作動し凍結防止運転を行います。
- 長期不在の場合、異常低温注意報が出た場合、念のため下記の手順で水抜きをしてください。

水抜きのしかた

- ①ガス元栓を閉める
- ②給水元栓を閉める
- ③水抜き栓を開ける(2本)
- ④補給水バルブを左へ1~2回まわす
水抜き栓から水がでます。
こぼさないように洗面器等で受けてください。
- ⑤すべての給湯栓を全開にする

- ③水抜き栓と、⑤給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。



凍結による故障をふせぐために

凍結による故障をふせぐために

凍結防止のしかた

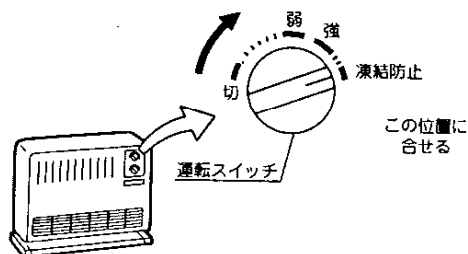
再使用のしかた

- ① 水抜き栓(2本)・補給水バルブを閉める
- ② 給水元栓を開け、すべての給湯栓から水が出るのを確かめる
- ③ 給湯栓を閉める
- ④ ガス元栓を開ける

使用するときは⑥～⑨ページの「給湯の使いかた」に従ってください。

凍結防止のしかた(暖房側)

放熱器の運転スイッチを「凍結防止」に合せる



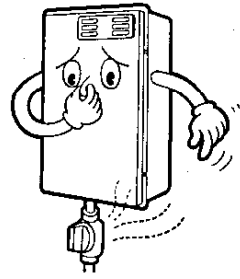
- 放熱器は、種類によって凍結防止運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。
- 暖房側の凍結防止には、不凍液も使用しています。
不凍液は、適正濃度を保つため、1年に1度点検が必要です。
お買上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

凍結したときの処置

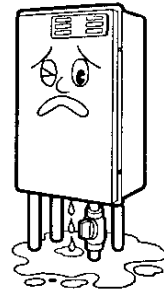
- 凍結した場合は、使用しないでください。
凍結したままお使いになると、熱源機や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 熱源機や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

点検・手入れ

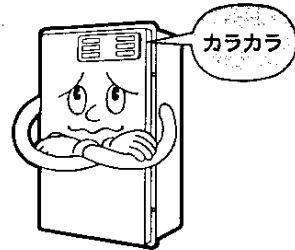
●ガス臭くありませんか？



●水漏れはありませんか？

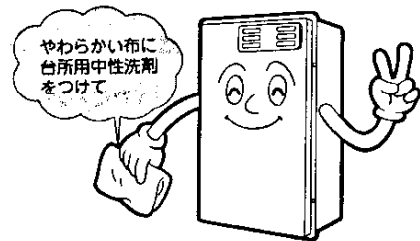


●異常音はありませんか？



●熱源機は 汚れていませんか？

お手入れは、ガス元栓を閉め、熱源機が冷えてから行なってください。



故障・異常の見分けかたと処置方法

「故障かな？ 異常かな？」と思われたらただちに使用を中止し、一度つぎのことを調べてください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなとき 調べて いただくこと	寒い日に排気口から湯気が出る	給湯栓を開けても湯が出ない	あつい湯が出ない	途中で水になる	湯温が変化する	給湯燃焼ランプが点滅する	放熱器のスイッチを入れると暖房運転ランプが点滅する	暖房燃焼ランプが点灯しない	暖房がきかない、またはききがおそい	暖房燃焼ランプが点滅する	処置していただくこと	参
												照
電源プラグが外れている。	●								●		コンセントに差し込む	6・10
ガス元栓が閉まっている	●					●			●	●	開ける	6・10
配管内に空気が残っている	●					●			●	●	点火操作を繰り返す	7・11
給水元栓が閉まっている	●										開ける	6
水圧が適切でない 低い	●		●	●							点検を依頼する (他に原因がないとき)	—
凍結している	●										解凍するまで使用を中止する	14
混合水栓の目づまり サーモ付混合水栓の温度不良		●	●	●							点検を依頼する	—
給湯栓の絞りすぎ	●		●	●							開ける	7
能力オーバーしている		●									給湯栓を絞る	8
安全装置が作動した			●		●			●	●		再操作しても動かないときは点検を依頼する	—
放熱器の故障								●	●		点検を依頼する	—
暖房水の不足							●				水を補給する	12

アフターサービス

サービスのお申込み

- ⑩ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不明な場合は、ご自分で修理しないでお買い上げの販売店か、大阪ガスへ連絡してください。

- (1)品名……ガス給湯暖房機
- (2)品番……フロントカバー下部に貼付てあります。→
- (3)現象……(できるだけ詳しく)
- (4)道順……(できるだけ詳しく)

(N) 44 - 730 (U)

大阪ガス株式会社

744 730 00

(DD-205RFC₃-Z)

転居される場合

- ガスの種類の異なる地区へ転居される場合は、改造・調整が必要です。
お買い上げの販売店か、大阪ガスへ連絡してください。
- この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。
- 使用ガスグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合があります。

保証と補修について

- この熱源機には保証書を添付しています。
保証書は、お買い上げの販売店か、大阪ガスでお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容を確認し、大切に保管してください。

保証期間中は

保証書に記載のように熱源機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間経過後は

お買い上げの販売店か、大阪ガスへ相談してください。

補修用性能部品を調達したうえ修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理します。

- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

定期点検のおすすめ

- 使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店か、大阪ガスに相談してください。

仕様一覧表

仕様一覧表

品名	ガス給湯暖房機				
品番	44-730	44-731	44-732	44-733	44-734
形式名	GS-R207D-R5	GS-RT207D-R5	GS-RTF207D-R5	GS-RTB207D-R5	GS-FN207D-R5
設置方式	屋外設置				屋内設置
	PS標準設置型	扉内設置型	扉内前方排気延長型	扉内後方排気延長型	
外形寸法	高さ750mm 幅480mm 奥行300mm				
電源	AC100V 60Hz				
点火方式	高圧連続スパーク点火(メインバーナダイレクト点火)				
消費電力	給湯・暖房同時使用	125W			
	給湯	45W			
	暖房	115W			
	凍結防止ヒータ作動	53W			
	停止	5W			
給湯湯温制御	比例制御(13号~3.3号) 湯温60℃一定				
暖房水温度制御	比例制御(80℃一定)+ON-OFF制御(OFF88℃~ON70℃)				
重量	32.5kg				
接続	ガス	R $\frac{1}{2}$ おねじ			
	給水・給湯	G $\frac{1}{2}$ おねじ(15A溶ダ継手附属)			
	暖房	G $\frac{1}{2}$ おねじ(15A溶ダ継手附属)			
	オーバーフロー	R $\frac{1}{2}$ おねじ			
	電気	CTC31おねじ			
別売品	据置台、壁取付金具、配管カバー、給排気筒トップ(44-734用)				

ガス消費量	ガス種	都市ガス6C	都市ガス6A	都市ガス13A	LPガス
	給湯・暖房同時使用	28,900kcal/h			2.1kg/h
		6.83m ³ /h	4.37m ³ /h	2.76m ³ /h	
	給湯	24,600kcal/h			1.78kg/h
		5.82m ³ /h	3.72m ³ /h	2.35m ³ /h	
	暖房	4,300kcal/h			0.32kg/h
1.01m ³ /h		0.65m ³ /h	0.41m ³ /h		
給湯能力 (出湯量に換算)	25℃上昇	13ℓ/min			11.3ℓ/min
	40℃上昇	8.1ℓ/min			7.1ℓ/min
暖房出力	3,500kcal/h			3,100kcal/h	

※本仕様は予告なしで変更することがあります。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本 ガ サ ー ビ ス セ ン タ ー	社 ス ビ ル セ ン タ ー	☎541	大 阪 市 東 区 平 野 町 5 - 1	☎大 阪 06 (202)2221
南	支 社	☎557	大 阪 市 西 成 区 玉 出 東 2 - 9 - 41	☎大 阪 06 (652)0001
北	支 社	☎532	大 阪 市 淀 川 区 十 三 本 町 3 - 6 - 35	☎大 阪 06 (301)1251
堺	支 社	☎590	堺 市 住 吉 橋 町 2 - 2 - 19	☎堺 0722(38)1131
北 摂	支 社	☎569	高 槻 市 藤 の 里 町 39 - 6	☎高 槻 0726(71)0361
阪 神	支 社	☎662	西 宮 市 和 上 町 4 - 11	☎西 宮 0798(26)3101
東 部	支 社	☎578	東 大 阪 市 稲 葉 2 - 3 - 17	☎河 内 0729(62)1131
京 阪	支 社	☎573	枚 方 市 西 田 宮 町 16 - 17	☎枚 方 0720(41)1251
神 戸	支 社	☎650	神 戸 市 中 央 区 相 生 町 5 - 13 - 10	☎神 戸 078(576)5231
京 都	支 社	☎604	京 都 市 中 京 区 烏 丸 御 池 梅 屋 町 358	☎京 都 075(231)8151
奈 良	支 社	☎631	奈 良 市 学 園 北 2 - 4 - 1	☎奈 良 0742(44)1111
和 歌 山	支 社	☎640	和 歌 山 市 本 町 1 - 1 - 1	☎和 歌 山 0734(31)2481
姫 路	支 社	☎670	姫 路 市 神 屋 町 4 - 8	☎姫 路 0792(85)2221
東 播	支 社	☎675	加 古 川 市 加 古 川 町 栗 津 29 - 1	☎加 古 川 0794(21)1801
豊 岡	支 社	☎668	豊 岡 市 三 坂 町 6 - 57	☎豊 岡 07962(3)2221
湖 南	支 社	☎525	草 津 市 追 分 町 字 荒 堀 680 - 1	☎草 津 0775(62)5311
彦 根	支 社	☎522	彦 根 市 大 東 町 12 - 11	☎彦 根 0749(22)3131
長 浜	営 業 所	☎526	長 浜 市 南 呉 服 町 3 - 4	☎長 浜 0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社